

介護体験当事者が語る
介護フォーラムin岡山

介護と共に歩む

～在宅介護とキャリアの両立が当たり前の社会へ～

高齢の家族を最期まで自宅で支える為に
誰と繋がるか、何を選ぶか、何ができるか
現在進行形の当事者の視点で語ります



2025年7月19日(土曜日)

13:00～受付 13:30～16:30

岡山県生涯学習センター 大研修室〔2階〕

(岡山市北区伊島町3丁目1番1号)



金藤 純子 氏

株式会社EnPal代表取締役



成友 香織 氏

株式会社和縁代表取締役



田淵 泰子 氏

川崎医療福祉大学特任講師

主催 川崎医療福祉大学医療福祉学科

〔その人らしく暮らせるように・・・「死んでもええから帰らせてくれ」〕

●金藤純子氏(株式会社EnPal代表取締役,防災コンサルタント)

西日本豪雨被災体験を機に認知症を発症し、骨折入退院を繰り返す親の在宅介護のため、東京と岡山を往復する遠距離介護を続けている。2024年出版の『今すぐ逃げて！人ごとではない自然災害』(プレジデント社)で「老いと防災」をリアルに描く。防災啓蒙活動と岡山大学大学院環境生命自然科学研究科博士後期課程の二足の草鞋を履く。

〔家で看取るという選択～家族で刻んだかけがえのない最期の7ヶ月間〕

●成友香織氏(株式会社和縁代表取締役,一般社団法人子どもの笑顔理事)

16年間、日米にて意識開発の分野に従事。帰岡後、保育と福祉の現場を経て発達障害児の一時支援事業所を開設。岩堀美雪小児発達学博士が開発した、自己肯定感を高める科学的に証明された「宝物ファイル®プログラム」を学校、企業研修、個人にも普及していく活動に取り組む。自宅にて要介護5で末期癌の母親を家族と共に7ヶ月に渡って介護し、昨年11月に自宅で看取りまで携わる。

〔“介護”がもう一つのミッションとなる迄の7年間の軌跡〕

●田淵泰子氏(川崎医療福祉大学医療福祉学科特任講師・精神保健福祉士)

山陽放送株式会社でアナウンサー&ディレクターを務めて独立。千葉テレビ等で約15年間アナウンサーを生業とする。精神保健福祉士に転身し、精神障害者社会復帰施設長を務め、医療福祉界で15年間携わる。令和2年に大学教員着任。研究テーマは「精神障害へのスティグマ」。98歳の父(要介護2)と88歳の母(要介護5)両親の介護を担って7年目となる。岡山大学大学院ヘルスシステム統合研究科博士後期課程在学中。

コメンテーター 山本 昌知 氏 (精神科医師)

【タイムスケジュール】 13:00～受付

13:30 開会	15:25 ディスカッションタイム
13:40 金藤純子氏	16:00 みんなで歌おう！
14:10 成友香織氏	16:10 メッセージ
14:40 田淵泰子氏	16:30 閉会

【参加申し込み】 締切7月14日(月)

参加料:1,000円、当日参加:1,500円 学生: 無料

※ 当日受付にて現金でお支払いください。

参加登録:URLまたはQRコードより、お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/y85vS6i8cE>



*お車の乗り合わせや公共交通機関ご利用のご協力をお願い致します。

【お問合せ】 川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科

担当:田淵 泰子 yasuko.t@mw.kawasaki-m.ac.jp